

# AEON のデジタル人材育成

Digital talent development of AEON

イオン株式会社 人材育成部  
青野 真也

# イオングループ



## ■ オンラインとオフラインが融合したOMOの実現

### 1. 顧客流入のための“タッチポイント戦略”

食品ECの事業拡大

店舗アセットの価値最大化

### 2. IoTマーケティングのための“ID・データ戦略”

ID・データ活用環境の  
整備/活用

ポイント統合

決済サービス集約

### 3. 2つの戦略を下支えする“共通DX基盤戦略”

システム・業務・組織の一体変革

- デジタル人材開発については、デジタル部門と人事部門が緊密連携するため、2022年4月に「デジタル人材開発チーム」を設置

## 事業戦略に基づいた人材開発



## ～根源～ イオンの人材育成に関する考え方



### ■ イオンは「教育は最大の福祉」の価値観



1964年業界初の企業内大学OMC（オカダヤ・マネジメント・カレッジ）を創設



岡田屋、ジャスコの人事を担当し、イオンの基礎を築いた小嶋千鶴子（1916～2022）

# 自ら積極的に行動を起こせる自立心のある人材を育成

- 公募制度やイオンビジネススクールなど、  
自らのキャリア形成の選択肢と教育の場の提供

## 学びの機会



イオンビジネス  
スクール (ABS)

**Aeon**  
**Study**  
**Platform**

学習管理システム  
(LMS)

## 業務アサイン



グループ内  
異動公募



グローバル  
トレーニー

# デジタル人材に向けて

■ イオンではデジタル人材を「IT・デジタルを活用して自社や顧客に価値提供できる人材」と定義

AStP

『Aeon Study Platform』としてLMS(学習管理システム)を構築。裾野広く学習環境を提供

デジタル  
アカデミー

デジタル関連の知識・スキルを得るきっかけになり、マインド変革とスキル習得を支援するイベントを実施

ABS

Aeon Business School 社内外講師陣の講義と実践訓練。職種・レベルごとにクラスを設置

# AStP ( Aeon Study Platform )



■ アップスキリング・リスキリングに向けた  
さまざまな学習コンテンツを従業員に提供

## Aeon Study Platform

トップ

コンテンツ・コース

キャリアカルテ

### ユーザー情報



ユーザID

メールアドレス

組織名

人材育成部

### 学習進捗状況

4 / 586

■ 修了 ■ 実施中 ■ 未実施



### イオン共通-officeツール活用講座



Access学習



powerpoint学習



Excel学習



word学習

### イオン共通-イオンDXリテラシー講座群 (人材開発支援助成金対応)



マインド・スタンス



How-データ・ツールの具体的活用



What-DXで活用されるデータ・技術



why-DXの背景

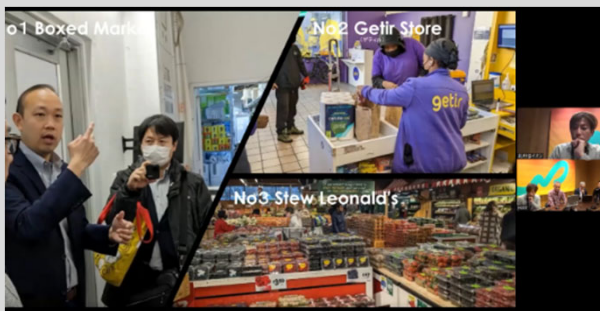


## デジタルに触れるきっかけ作りのイベント「DXラボ」

### DXラボ



### ウェビナー



### デジタルカフェ



## ■ 経産省/IPAによる、DX推進スキル標準に準拠したカリキュラムを設計

**DXリテラシー標準**  
すべてのビジネスパーソン(\*経営層含む)が身につけるべき能力・スキルを定義

**DX推進スキル標準**  
DX推進人材の役割や習得すべきスキルを定義

ビジネスアーキテクト デザイナー サイバーセキュリティ  
データサイエンティスト ソフトウェアエンジニア

※参考：DXリテラシー標準 ver.1.0 経済産業省



職種タイプ	レベル		
プロダクトマネージャー			
デジタルマーケティング	Jr ジュニア	Mid ミドル	High ハイ
データサイエンティスト	基礎知識を有し、 指導の下で 実践出来る	応用知識を有し、 独力で実践出来る	高度な専門知識を 有して、他者を 指導出来る
社内SE			
UI/UXデザイナー			
エンジニア/プログラマ			

経産省/IPA DX推進スキル標準

職種とレベルでクラスを設置

## ■ 厚生労働省の『人材開発支援助成金』を活用

### 助成率・助成額

#### ① 助成率・助成限度額

経費助成率		賃金助成額（1人1時間）		1事業所1年度あたりの助成限度額
中小企業	大企業	中小企業	大企業	
75%	60%	960円	480円	1億円

#### ② 受講者1人あたりの経費助成限度額

10時間以上100時間未満		100時間以上200時間未満		200時間以上	
中小企業	大企業	中小企業	大企業	中小企業	大企業
30万円	20万円	40万円	25万円	50万円	30万円

注：e-ラーニング、通信制、定額制サービスによる訓練は経費助成のみです。

## ■ リスキリングのフェーズに合わせたアクション

	リスキリングのステップ	従業員	会社
1	マインドセット (準備段階)	やりたいこと、方針	やりたいこと、方針 スキルの可視化
2	学習	新たなスキル獲得に向け 学習開始	就業時間内に 学習環境を提供
3	スキル(実践段階)	初心者スキル獲得	仮配置転換/OJT アプレンティスシップ <sup>o</sup> 機会の 創出
4	職業	現業務で実践開始 配置転換希望	本配属支援 昇給・昇格機会の提供

参考:後藤宗明氏『新しいスキルで自分の未来を創る リスキリング』。

- 推進するDX戦略

- イオンの考え「教育は最大の福祉」

- 学びの機会と場の提供

- 公募制度などにより配置し実践